



平成29年春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲 受章おめでとうございます

本市から次の方々が受章されました。市民の皆さんとともに、心からお祝い申し上げます。

平成29年春の叙勲

【旭日小綬章】 警察管理運営功労



こばやし かずしげ 小林 一成 氏 (平井町)

【旭日双光章】 地方自治功労



よしだ みのる 吉田 稔 氏 (箱森町)

【瑞宝小綬章】 教育功労



きし じんいち 岸 仁一 氏 (城内町)

【瑞宝小綬章】



の が わ た か し 野川 享 氏 (柳橋町)

【瑞宝双光章】 地方自治功労



こえ じ みのる 越路 實 氏 (西方町本郷)

【瑞宝双光章】 学校保健功労



ま ち だ ひろし 町田 裕 氏 (藤岡町藤岡)

【瑞宝単光章】 消防功労



いたばし ゆきお 板橋 幸男 氏 (本町)

平成29年春の褒章

【藍綬褒章】 更生保護功績



くりはら たかひろ 栗原 孝宏 氏 (岩舟町静戸)

第28回危険業務従事者叙勲

【瑞宝双光章】 消防功労



まつもと すすむ 松本 進 氏 (旭町)

【瑞宝単光章】 防衛功労



う え き えつお 植木 悦雄 氏 (大宮町)

※ご本人様の了承を得た方のみ掲載しています。



民生委員制度は 創設100周年を迎えました

本市では、394人の民生委員児童委員と主任児童委員が活動しています。地域の誰もが幸せで安心した生活が送れるよう応援します。何か心配ごとがありましたら気軽に相談ください。

問合先 栃木市民生委員児童委員協議会連合会(福祉総務課内) ☎(21)2201

子どもに関すること
妊娠、子育て、いじめ、虐待について

高齢者に関すること
介護や看護について

その他生活全般に関すること
健康、医療、福祉サービス
生活費について

障がい児・者に関すること
外出時の支援、障がい者手帳の
交付について

地域の皆さんでも助け合いましょ。

民生委員は、厚生労働大臣に委嘱されて活動しています。相談内容に応じて関係機関に取り次ぎます。皆さんの相談内容や個人の秘密は、民生委員法(第15条・守秘義務)で守られています。

栃木市創業支援中村由美子基金活用事業 歳の街とちぎ

ビジネスプランコンテスト 2017

市内で新規創業を考えている皆さんや、起業して間もない皆さん、**事業化を実現させたいビジネスプラン**はありませんか?市ではこのたび、栃木市の活性化に貢献するプランを大募集します!**優秀なプランには奨励金を贈呈**するほか、各種セミナーや個別相談会を開催し、皆さんの**“夢”を全力で応援**します!

対象 今後1年以内に市内において創業を目指している方または創業後3年以内の方

- 内容**
- 書類審査(10月)
 - ブラッシュアップセミナー(10月)
 - 個別相談会(11月)
 - プレゼンテーション審査会・表彰式(11月)
 - ステップアップセミナー(11月)
- ※一部変更となる場合があります。

参加費 無料
募集期間 8月1日(火)～9月29日(金)

※開催会場、申込方法等については、後日、市ホームページ等でお知らせします。詳細は問合先へ。

問合先 商工振興課 ☎(21)2372



市長通信



平成29年度の主な事業②

市民の皆さん、こんにちは。

さて今回は、今年度の主な事業をご紹介します前に、市のマスコットキャラクターとち介について、皆さんにご報告をしたいと思います。

既に一部報道などでもお知らせしておりますとおり、とち介は今年から、ゆるキャラグランプリに参加しないことにいたしました。とち介は、市民の皆さんや、応援企業の皆さん、全国のファンの皆さんのおかげで、3年前の初参戦で全国8位、一昨年は6位、昨年は4位を獲得したほか、同時開催の「ゆるキャラforチルドレン部門」ではグランプリを獲得することができました。このように「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の活躍で、多くの人にとち介の存在と栃木市の存在を知っていただけたと思います。

これからは少し落ち着いて、栃木市をもっともっと多くの皆さんに知っていただく活動や、とち介を応援して下さった子どもたちのための活動にも力を注いでいきたいと思っています。その一環として、この7月にフランス・パリで行われる、世界最大級の日本文化の祭典「ジャパンエキスポ」に参加いたします。来るべき2020年の東京オリンピックも見据えつつ、世界に向けても栃木市の良さを、とち介と共にアピールしていきたいと思っています。

では、ここからは先月に続き、市の今年度の主要事業をご紹介します。今回は、栃木市総合計画の中から第3・第4の基本方針に沿った事業をご紹介します。

【基本方針3 安心安全で快適に暮らせるまちづくり】

●防犯事業 [688万円] **拡充事業**
警察や関係団体との協力などにより、犯罪防止活動を進めて行くための事業です。今年度は、自治会への防犯カメラ設置補助金や、先月号でお知らせをしました、特殊詐欺撃退電話機等の購入費の補助などにより、防犯啓発を推進します。

●救助工作車購入事業 [1億7,721万円] **新規事業**
複雑多様化する各種災害に対応するため、市では栃木市消防署に「救助工作車(レスキュー車)」を配備しています。現在使用している車両は老朽化が著しいことから、緊急時の万全を期すため、新しい車両に更新をします。

【基本方針4 健康で生きがいを持てるまちづくり】

●北部健康福祉センター整備事業 [1,412万円] **継続事業**
主に都賀・西方地域の市民の皆さんの健康づくりと、生きがいづくりの拠点となる施設として、「(仮称)北部健康福祉センター」を整備する事業です。今年度は、昨年度までに作成をしました「基本設計」に基づき、実際の工事を行って行くための詳細などを決める「実施設計」を行なっていきます。

●介護人材緊急確保対策事業 [304万円] **新規事業**
政府の2017年版の「首都圏白書」によれば、8年後の2025年度、介護の現場は現在よりもさらに深刻な人手不足に陥ると予測されています。市では、介護人材養成講座の開催や、市内の専門学校に通う生徒に対し、市内の介護保険関係施設や病院等に2年間以上勤務することを条件とした、授業料や就職準備金の一部補助を行い、介護の人材不足の解消を図っていきます。

続きはまた来月お話をいたします。

栃木市長 鈴木俊美

これまでとちぎケーブルテレビで放映していた「市長通信」が、6月よりインターネット動画でも見られるようになりました。詳しくは、市ホームページ「市長の部屋」をご覧ください。